



「ユニバーサル」とは「普遍的な」「すべての人の」と訳され、「だれもが～しやすい」「だれもが～できる」という意味で使われています。『ユニバーサルひょうご』は「だれもが暮らしやすく、参加できる兵庫」の意味です。



だいごう
第87号

へいせいねんがつにち
平成29年10月23日
はっこうひょうごけん
発行：兵庫県

もくじ

- ① 第29回全国車いすマラソン大会を開催しました
- ② 平成29年度災害時要援護者サポートミーティング開催のお知らせ
- ③ 県立障害者高等技術専門学院 平成30年度学院生募集のお知らせ

① 第29回全国車いすマラソン大会を開催しました

9月24日(日)に第29回全国車いすマラソン大会が、篠山市で開催されました。一昨年の大会から実施された「オープン参加(身体障害者手帳所持者以外の方々の出場)」7名を含めた幅広い年齢層の87人が出走されました。選手たちは沿道から地元の人たちなどの応援を受けて、歴史と自然があふれる丹波路を力強く駆け抜けました。



もうしこみ しゅつそう かんそうしゃすう
申込・出走・完走者数

たんい にん
(単位:人)

くぶん 区分	フルマラソン			ハーフマラソン			オープン参加 (ハーフマラソン)			ごうけい 合計		
	おとこ 男	おんな 女	けい 計	おとこ 男	おんな 女	けい 計	おとこ 男	おんな 女	けい 計	おとこ 男	おんな 女	けい 計
もうしこみしゃすう 申込者数	12	0	12	79	3	82	4	3	7	95	6	101
しゅつそうしゃすう 出走者数	12	0	12	65	3	68	4	3	7	81	6	87
かんそうしゃすう 完走者数	11	0	11	53	2	55	2	1	3	66	3	69

たいかいせいせき
大会成績

- | | | | | |
|------------|---|------------|-------------|-----------------|
| (1)フルマラソン | だんしそごうゆうしょう
男子総合優勝 | かわむろ
河室 | りゅういち
隆一 | おおいたけん
(大分県) |
| (2)ハーフマラソン | だんしそごうゆうしょう いっぱん
男子総合優勝(一般・レースクラス 3) | かんがわ
寒川 | すすむ
進 | きょうとし
(京都市) |
| (3)ハーフマラソン | じょしそごうゆうしょう
女子総合優勝(シニア1・レースクラス 3) | たなだ
棚田 | ゆうこ
優子 | とやまけん
(富山県) |

② 平成29年度災害時要援護者サポートミーティング開催のお知らせ

しゅし
1 趣旨

ぼうさい ふくし れんけいすいしん
「防災と福祉の連携推進」をテーマとして、さいがい じょうえんごしやしえん たすざ かたがた
課題やノウハウを共有する場としてさいがい じょうえんごしやしえん
かいさい
災害時要援護者サポートミーティングを開催します。

かいさいがいよう
2 開催概要

(1) 日時 へいせい ねん がつ にち すい
平成29年11月15日(水) 14:00～16:30

(2) 場所 ばしよ
ラッセホール2階 ブランシュローズ

(3) 内容 ないよう
・基調講演「排除のない防災の実現に向けて」

どうししゃだいがくしゃかいがくぶ きょうじゅ たつき しげお し
同志社大学社会学部 教授 立木 茂雄 氏

じれい ほうこく
・事例報告・パネルディスカッション

どうししゃだいがくしゃかいがくぶ きょうじゅ たつき しげお し
コーディネーター同志社大学社会学部 教授 立木 茂雄 氏

ほうこく
報告・パネリスト せんだいしき き かんりしつ きき かんりかちょう たわき しょういち し
仙台市危機管理室 危機管理課長 田脇 正一 氏

じりつせいかつ こうべ び りじ ふじわら くみ こ し
自立生活センター神戸 Beすけつと 理事 藤原 久美子 氏

ひょうごけん かんごきょうかい かいちよう なかの のりこ し
兵庫県看護協会 会長 中野 則子 氏

(4) 主な参加予定者 ※一般県民の方も広くご参加いただけます

しちょうさいがい じょうえんごしやしえん たんどうしよくいん じしゅ ぼうさいそしき じちかい ぼうさいかんけいしゃ みんなせいいん
市町災害時要援護者支援担当職員、自主防災組織、自治会防災関係者、民生委員・

じどういん ふくし かいごしせつしよくいんとうしせつ かんけいしゃ あんぜん ひすいしんけんみんかいぎ こうせい
児童委員、福祉・介護施設職員等施設関係者、ひょうご安全の日推進県民会議、構成

だんたいとう やく めい
団体等 約100名

もうしこみほうほう
3 申込方法

ぼしゆう りめん ひつようじこう きにゆう か き また ゆうそう もう こ
募集チラシ裏面の必要事項を記入し、下記まで FAX、メール又は郵送によりお申し込み

ひつようじこう さんかしゃしめい じゅうしょ でんわばんごう ばんごう じょうほうほしょう
ください。必要事項は参加者氏名、住所、電話番号、FAX番号、E-mail。情報保障が

ひつよう かた しゅわつやく ようやくひつき きぼう くるま りよう かた むね きにゆう
必要な方は手話通訳・要約筆記の希望、車いす利用の方はその旨ご記入ください。

もうしこみしめきり がつ にち きん
申込締切は11月10日(金)です。

もうしこみ といあわせさき
<申込・問合せ先>

きかくけんみんぶぼうさいきかくきょうぼうさいきかくかぼうさいきかくはん
企画県民部防災企画局防災企画課防災企画班

じゅうしょ こうべしちゅうおうくしもやまでどおり
住所: 神戸市中央区下山手通5-10-1

でんわ
電話: 078-362-9870 FAX: 078-362-9914

Email: bousaikakuka@pref.hyogo.lg.jp

③ 県立障害者高等技術専門学院 <障害をお持ちの方の職業訓練> 平成30年度4月入校生募集のお知らせ

県立障害者高等技術専門学院では、障害のある方の社会参加と職業的自立を促進するため、個性と能力を重視しながら、時代に即した職業能力開発をきめ細かく行っています。

平成30年度の学院生について下記のとおり募集します。ご応募の際には公共職業安定所で配布される募集案内、または、同学院のホームページをご覧いただき、応募資格や手続き方法などをご確認ください。

(1)募集内容

平成30年度 身体等障害者訓練

(2)募集科目

分類	身体等障害者		
科目名	ものづくり科	ビジネス事務科	情報サービス科
定員	各科10名		
期間	1年間 [平成30年4月11日(水)～平成31年3月12日(火)]		

(3)募集期間

平成29年10月24日(火)～11月14日(火)

(4)応募方法

現住所を管轄する公共職業安定所でご相談の上、必要書類を受け取ってください。

(5)その他

※授業料無料(教科書・検定試験受験料等は自己負担)

※各種援護措置の制度があります。



ものづくり科訓練の様子

【お問合せ先】

<全国車いすマラソン大会について>

(公財)兵庫県障害者スポーツ協会事務局

TEL 078-362-3237/FAX 078-362-9040

けんりつしょうがいしゃこうとうぎじゅつせんもんがくいん へいせい ねんどがくいんせいほしゅう
 <県立障害者高等技術専門学院 平成30年度学院生募集について>
 ひょうごけんりつしょうがいしゃこうとうぎじゅつせんもんがくいん
 兵庫県立障害者高等技術専門学院

TEL 078-927-3230/FAX 078-928-5512

学院ホームページ(募集関連) : <http://www.sgi.ac.jp/recruit/recruit.html>

へいせい ねんどさいがいじょうえんごしや
 <平成29年度災害時要援護者サポートミーティングについて>
 きかくけんみんぶぼうさいきかくきょくぼうさいきかくかぼうさいきかくはん
 企画県民部防災企画局防災企画課防災企画班

TEL 078-362-9870/FAX 078-362-9914

Email: bousaikikakuka@pref.hyogo.lg.jp

だい かいぜんこくくるま たいかい
 ○「第29回全国車いすマラソン大会」ホームページ:

https://web.pref.hyogo.lg.jp/press/20170915_cf97bb01a6c383534925819b00835b8a.html

けんりつしょうがいしゃこうとうぎじゅつせんもんがくいん へいせい ねんどがくいんせいほしゅう ぼしゅうかんれん
 ○「県立障害者高等技術専門学院 平成30年度学院生募集」ホームページ(募集関連)

<http://www.sgi.ac.jp/recruit/recruit.html>

へいせい ねんどさいがいじょうえんごしや
 ○「平成29年度災害時要援護者サポートミーティング」ホームページ

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk37/event/supportmeeting2017.html>

ほじょけんう いりかい
 補助犬受け入れにご理解を!

しんたいしょうがいしゃほじょけん ほじょけん め みみ てあし ふじゆう ひと しんたいしょうがいしゃ てつだ
 身体障害者補助犬(補助犬)とは、目や耳や手足が不自由な人(身体障害者)のお手伝い
 をする盲導犬、介助犬、聴導犬のことで、身体の不自由な人の身体の一部であり、ペッ
 トではなく、「身体障害者補助犬法」に基づいて認定された犬です。

しょうがい ひと しゃかいさんか みと ほじょけん どうはん ひと た
 障害のある人とともに社会参加することが認められており、補助犬の同伴は、人が立ち
 入ることのできるさまざまな場所で受け入れるよう義務づけられています。

ほじょけん からだ しょうがい かた じりつ しゃかいさんか か ほじょけん
 補助犬は身体に障害のある方の自立と社会参加に欠かせません。補助犬のことをもっと
 知って、補助犬ユーザーと補助犬を社会の仲間として受け入れていきましょう。

ほじょけん どうはん しょう う い かん もんだい そうだん う つ まどぐち
 ○補助犬の同伴や使用、受け入れに関する問題・相談を受け付ける窓口

- 兵庫健康福祉部障害福祉局障害者支援課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL : 078-362-4379/FAX : 078-362-9040

Eメール : shogaishashien@pref.hyogo.lg.jp

- 神戸市、姫路市、尼崎市、西宮市所在の施設等に係るご相談については各市の窓口をご利用ください。



メルマガ会員様へのお願い

平素は、ユニバーサル社会づくりの推進にご協力いただきありがとうございます。

駅ホームからの転落死亡事故、工事現場での柵が点字ブロックをふさぎ、転倒し重傷を負った事故など、重大な事故が立て続けに発生し、視覚障害者の方の外出時の不安感や不信感が増大しています。

また、大きな社会問題となっている「歩きスマホ」問題は、障害者や高齢者など社会的弱者の外出時に大きな不安をもたらしています。

特に視覚障害者（白杖使用者）は自ら危険を回避することが困難です。兵庫県としても段差解消や転落防止などのハード面の対策を行っていくとともに、安全意識を高めるための広報等にも力を入れていきますので、啓発、注意喚起にご協力いただきますようお願いいたします。

兵庫県では、平成29年度からの新たな試みとして、視覚障害者への具体的な声かけ方法等を紹介する啓発用DVDを作成しております。貸出しの希望等も随時受け付けておりますので、興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

なお、動画は下記のリンク先からも視聴できます。

URL: <http://hyogoch.jp/movie.php?id=2249>



お知らせ

みなさまからの情報を募集します

ユニバーサル社会づくりに関する皆様の活動情報・取組事例などをお寄せください。

広くお知らせしたいイベント情報も大歓迎です。

内容確認の上、メールマガジンなどでご紹介いたします。

メールマガジン配信先の変更・登録解除・新規登録について

配信先の変更・登録解除・新規登録については、下記まで電子メールにてご連絡ください。

【編集・発行】兵庫県健康福祉部障害福祉局障害者支援課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL:078(362)4379 FAX:078(362)9040

